

みずほCustomer Desk Report 2018/07/31 号 (As of 2018/07/30)

国際為替部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.10 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.95	1.1659	129.34	1.3111	0.7399
SYD-NY High	111.16	1.1719	130.05	1.3151	0.7413
SYD-NY Low	110.89	1.1648	129.33	1.3097	0.7386
NY 5:00 PM	111.07	1.1707	130.03	1.3133	0.7408

NY DOW	25,306.83	▲ 144.23	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,630.00	▲ 107.42	日本10年債	0.1000	1.00bp
S&P	2,802.60	▲ 16.22	米国2年債	2.6634	▲ 1.21bp
日経平均	22,544.84	▲ 167.91	米国5年債	2.8504	0.51bp
TOPIX	1,768.15	▲ 7.61	米国10年債	2.9738	1.68bp
シカゴ日経先物	22,490.00	▲ 30.00	独10年債	0.4455	4.45bp
ロンドンFT	7,700.85	▲ 0.46	英10年債	1.3420	6.35bp
DAX	12,798.20	▲ 62.20	豪10年債	2.6520	▲ 0.30bp
ハンセン指数	28,733.13	▲ 71.15	USDJPY 1M Vol	7.53	0.24%
上海総合	2,869.05	▲ 4.54	USDJPY 3M Vol	7.63	0.08%
NY金	1,221.30	▲ 1.70	USDJPY 6M Vol	7.88	0.08%
WTI	70.13	1.44	USDJPY 1M 25RR	-1.28	Yen Call Over
CRB指数	195.75	1.60	EURJPY 3M Vol	7.83	▲ 0.05%
ドルインデックス	94.32	▲ 0.35	EURJPY 6M Vol	8.31	▲ 0.01%

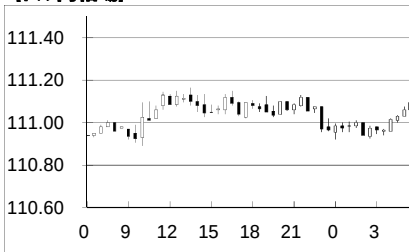
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
7月30日	18:00	欧 消費者信頼感指数	7月 -0.6	-0.6
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	6月 0.9%	0.1%
	23:30	米 ダラス連銀製造業活動指数	7月 32.3	31.0

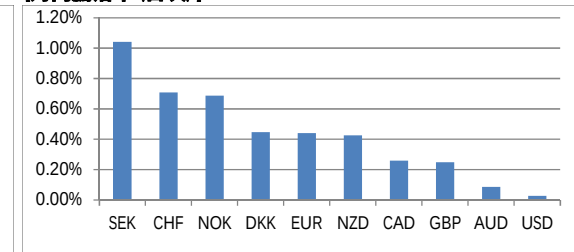
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
7月31日	08:30	日 失業率	6月 2.3%	2.2%
-	日	日銀金融政策決定会合 10年国債金利の操作目標	0.00%	0.00%
-	日	日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-0.10%	-0.10%
-	日	黒田日銀総裁 記者会見	-	-
18:00	欧	CPI予想/CPIコア(前年比)	7月 2.0%/1.0%	2.0%/0.9%
18:00	欧	GDP(1次速報、前期比/前年比)	2Q 0.4%/2.2%	0.4%/2.5%
21:30	米	個人所得/個人支出(前月比)	6月 0.4%/0.4%	0.4%/0.2%
21:30	米	PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	6月 0.1%/2.0%	0.2%/2.0%
22:45	米	シカゴ購買部協会景況指数	6月 62.0	64.1
23:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感指数	6月 126.0	126.4

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.90	1.1630-1.1750	129.00-130.50

[マーケットインプレッション]

昨日の海外市場でのドル/円は動意の乏しい展開となった。日銀金融政策決定会合を控える中、動きづらく、終日ベースで今年最小の値幅を記録した。米6月中古住宅販売仮契約が予想を下回ったことに加えてハイテク株の売りで米株が続落したこともドルの上値を抑える形となり、111円丁度近辺で引けている。本日は上下に振れる展開を予想する。日銀は緩和政策の長期化と副作用を考慮し、政策の持続性向上を議論する見通しとなっている。市場ではある程度、織り込まれてはいるものの、政策発表後はドル/円も動意づくことが予想される為、値動きを注視したいところ。

アジア 東京時間を110.95レベルでオープンしたドル円は、朝方111円台を回復する場面が見られたものの、翌日に日銀の金融政策の発表を控える中、上値は限定的に。午後に入り、今月3度目となる日銀の指値バが実施されるもドル円相場の反応は鈍く、結局111.07レベルで海外に渡った。

ロンドン ロンドン市場のドル円は111.07でオープン。日銀金融政策決定会合やFOMCを控えてレンジで推移し、ロンドン時間の値幅は10銭程度にとどまった。111.08レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1657レベルでオープン。朝から買い進まれて水準を切り上げながら推移した。この日公表されたユーロ圏景況感指数は7ヶ月連続の低下で1年ぶりの低水準となったものの、薄商いの中相場への影響は限定的であった。1.1682レベルでNYに渡った。

ニューヨーク 今週は多くの重要イベントを控えて積極的な取引が手控えられる中、海外市場のドル円は狭いレンジでの推移が続き、111.08レベルでNYオープン。朝方は、特段のニュースが見当たらない中、ドル売りが先行し110.92まで下落する。その後は111円ちょうど付近での狭いレンジでの推移が暫く続くが、終盤に掛けてややドルが買い戻されたことから111.09まで戻し、111.07レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1682レベルでNYオープン。朝方はドル売りが強まったことから1.1719まで上昇する。午後は狭いレンジでの推移が暫く続くが、終盤に掛けてじりじりとドルが買い戻される展開に、1.1703まで反落し、1.1707レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・森谷